

六興電気新独身寮が完成

六興電気が川崎市幸区で建設を進めていた独身寮「新川崎寮」が完成した。写真。22日には長江洋一社長



や幹部社員、設計と施工を担当した大和ハウス工業などの関係者が出席して竣工式を開いた。福利厚生の上とともに、次代を担う若手社員を育成する新たな拠点として活用して

寮の完成によって新入社員など若手社員が研さんを積みながら次代を担う人材として育つ基盤が整った。きょうが出发点であり、有効活用には皆さんの協力が必要になる。これからも川崎寮を見守り続けてほしい」とあいさつした。

寮の規模は、S造4階建て137

次代担う若手育成の拠点

いく。

式典では、長江社長ら5人が玉ぐしをささげ、工事の無事完成を祝った。式典終了後に長江社長は「当社



長江社長

はかねてから建設企業は人材産業だと言ってきた。この

3平方メートル。ドミトリタイプの独身寮で、寮室は最大で寮生50人が居住可能となる。また管理人（社員）が常駐し、寮生との親密なコミュニケーションを図れる環境をつくりだす。特に共同スペースの食堂にはこだわり、カフェをイメージした、落ち着いた雰囲気を整えている。建設地は幸区矢上15-10。

